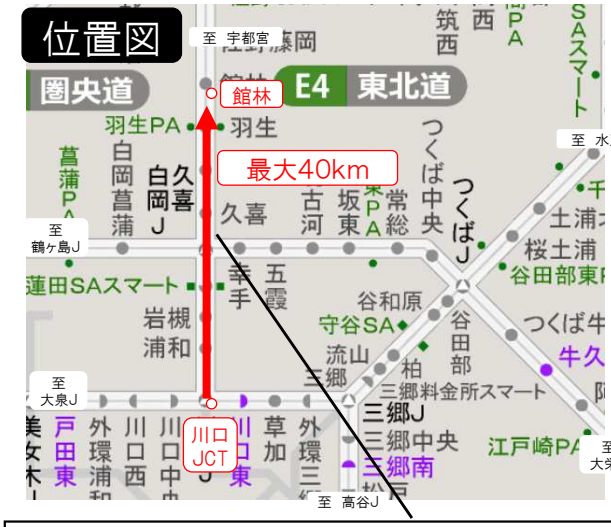
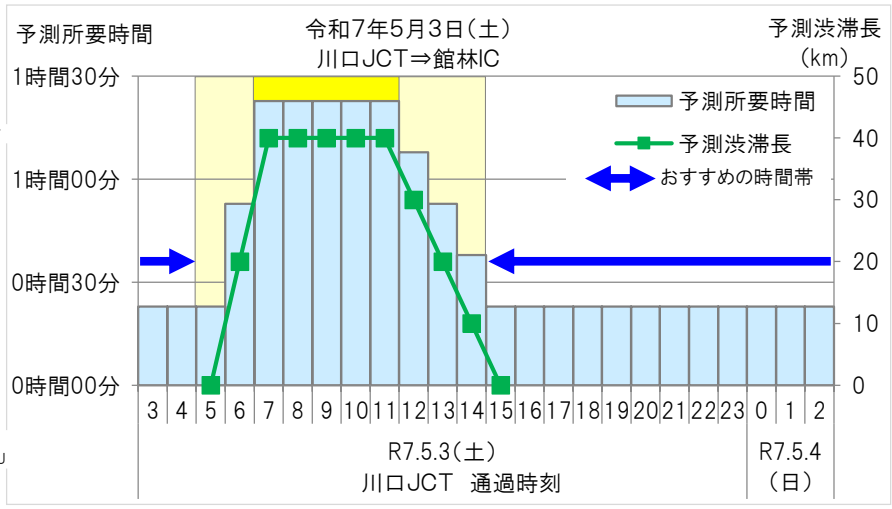
【別紙2】 特に長い渋滞の回避例

※別紙2ではIC間の所要時間を示しているため、別紙1で記載の所要時間とは一致しません

①5月3日(土)　E4 東北自動車道(下り線)羽生PA付近を先頭とする渋滞〔最大40km〕

◆ 川口JCT ⇒ 館林IC区間を走行する場合、渋滞のピークは7～11時で、渋滞がない場合に比べ約4倍(1時間20分)の所要時間を予測しています。
◆ 川口JCTを5時よりも前または15時以降に通過する場合の所要時間は約20分と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。



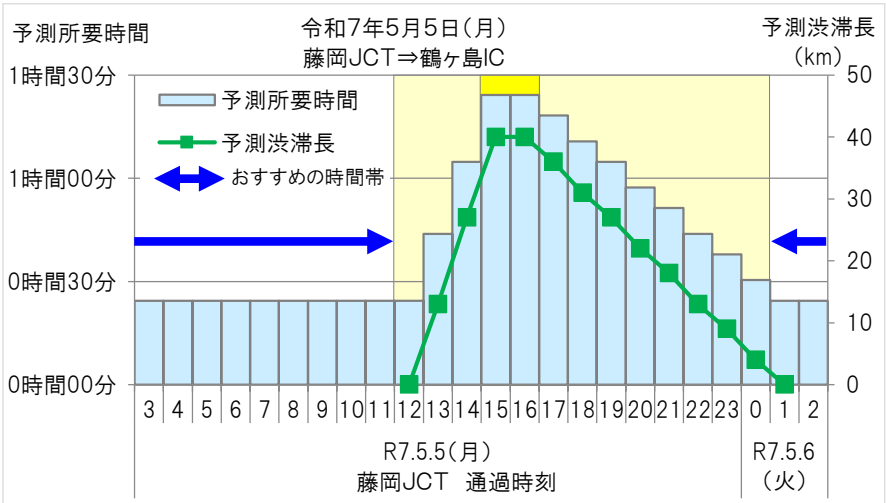


◆ 渋滞原因：サグによる速度低下

羽生PA付近では下り坂から上り坂に変わるサグ部で無意識な速度低下が起きやすく渋滞が発生してしまいます。渋滞ポイント標識により速度低下ポイントをお知らせしていますので、周りの車に気をつけ速度回復をお願いいたします。

②5月5日(月)　E17 関越自動車道(上り線)坂戸西SIC付近を先頭とする渋滞〔最大40km〕

◆ 藤岡JCT ⇒ 鶴ヶ島IC区間を走行する場合、渋滞のピークは15～16時で、渋滞がない場合に比べ約3倍(約1時間30分)の所要時間を予測しています。
◆ 藤岡JCTを12時よりも前または1時以降に通過する場合の所要時間は約30分程度と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。



◆ 渋滞原因：サグ部での速度低下

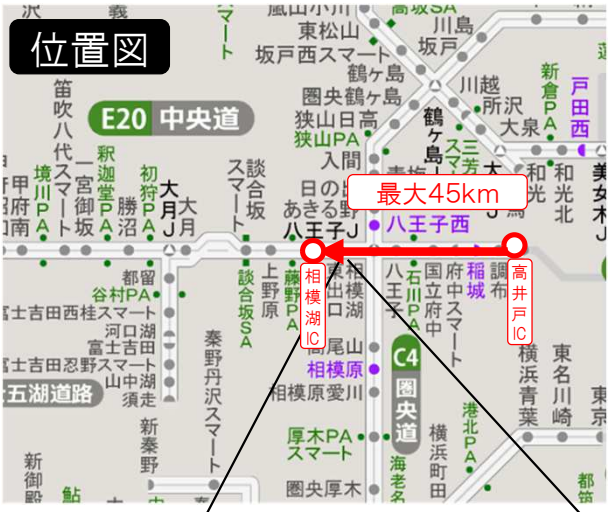
坂戸西SICの出口手前では下り坂から上り坂に変わります。無意識な速度低下にご注意ください。なお、関越道では当該箇所を含め渋滞対策工事を進めております。高坂SA付近の付加車線については令和7年3月28日に供用開始します。残りの区間についても引き続き渋滞対策工事を進めてまいります。

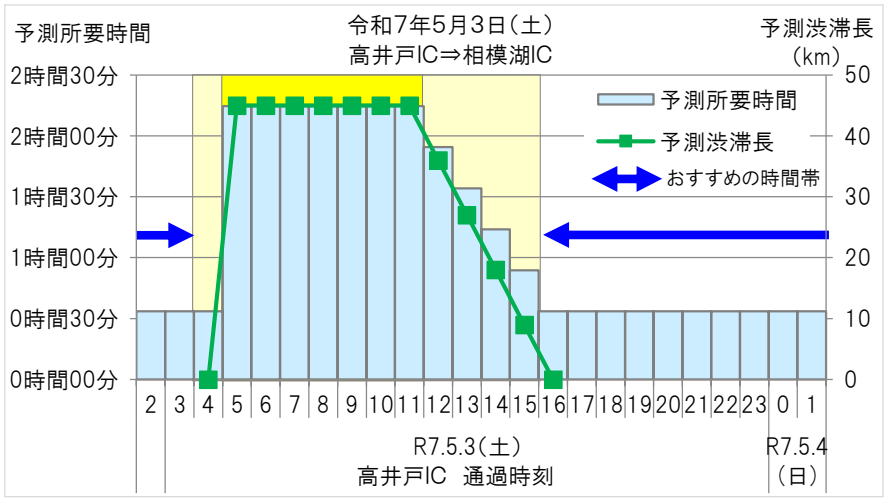
【別紙2】 特に長い渋滞の回避例

※別紙2ではIC間の所要時間を示しているため、別紙1で記載の所要時間とは一致しません

③5月3日(土)　E20 中央自動車道(下り線)相模湖IC付近を先頭とする渋滞〔最大45km〕

◆ 高井戸IC ⇒ 相模湖IC区間を走行する場合、渋滞のピークは5～11時で、渋滞がない場合に比べ約4倍(約2時間15分)の所要時間を予測しています。
◆ 高井戸ICを4時よりも前または16時以降に通過する場合の所要時間は約35分と予測しており、これらの時間帯の利用をおすすめします。



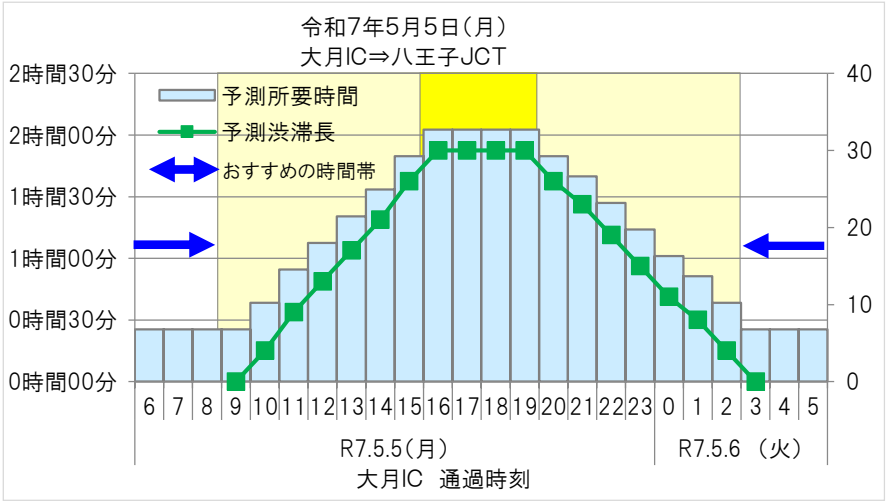


◆ 渋滞原因:サグによる速度低下

相模湖ICの2km手前付近は下り坂から上り坂に変わります。こうしたサグ部では無意識のうちに速度が低下してしまいます。
渋滞の原因となるため、周りの車に気をつけ速度低下にご注意ください。

④ 5月5日(月)　E20 中央自動車道(上り線)小仏TN付近を先頭とする渋滞〔最大30km〕

◆ 大月IC ⇒ 八王子JCT区間を走行する場合、渋滞のピークは16～19時で、渋滞がない場合に比べ約5倍(約2時間)の所要時間を予測しています。
◆ 大月ICを9時よりも前または翌3時以降に通過する場合の所要時間は約25分と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。



◆ 渋滞原因:上り坂による速度低下

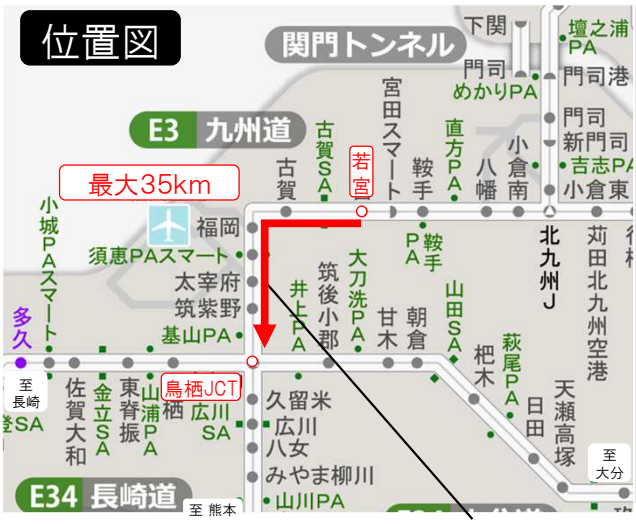
小仏トンネル付近は長い上り坂が続きトンネル部も重なることに加え、ゴールデンウィーク期間には交通が集中することから渋滞が発生しやすいポイントです。
情報板で速度低下ポイントをお知らせしておりますので、周りの車に気をつけ速度低下にご注意ください。

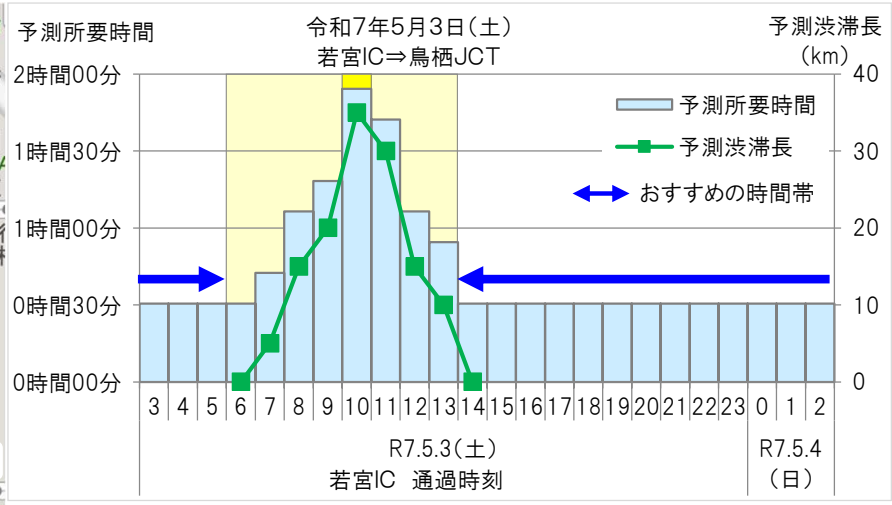
【別紙2】 特に長い渋滞の回避例

※別紙2ではIC間の所要時間を示しているため、別紙1で記載の所要時間とは一致しません

⑤5月3日（土）　E3 九州自動車道（下り線）鳥栖JCT付近を先頭とする渋滞〔最大35km〕

◆ 若宮IC ⇒ 鳥栖JCT区間を走行する場合、渋滞のピークは10時で、渋滞がない場合に比べ約4倍（約1時間50分）の所要時間を予測しています。
◆ 若宮ICを6時よりも前または14時以降に通過する場合の所要時間は約30分と予測しており、これら時間帯の利用をおすすめします。





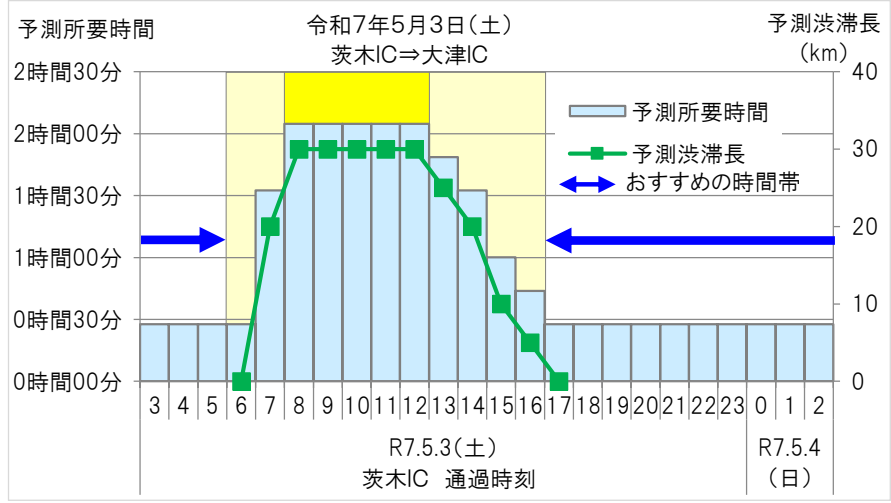
鳥栖JCTまで60分

◆ 渋滞原因 ： 上り坂および分合流による速度低下

筑紫野IC付近では、上り坂で無意識のうちに速度が低下することが渋滞の原因となっていますので、速度を一定に保つことを心がけてください。
また、その先の基山PA付近や鳥栖JCT付近では、分合流する車両の輻輳が渋滞の原因となりますので、十分な車間距離を保つことや、スムーズなファスナー合流などに心がけながらご走行ください。

⑥5月3日（土）　E1 名神高速道路（上り線）大津IC付近を先頭とする渋滞〔最大30km〕

◆ 茨木IC ⇒ 大津IC区間を走行する場合、渋滞のピークは8～12時で、渋滞がない場合に比べ約5倍（約2時間10分）の所要時間を予測しています。
◆ 茨木ICを6時よりも前または17時以降に通過する場合の所要時間は約30分と予測しており、これら時間帯の利用をおすすめします。



◆ 渋滞原因 ：大津IC・SAの分合流およびトンネル

大津IC・SAでの分合流及び手前2カ所のトンネルでの速度低下により渋滞が発生します。栗東・名古屋方面へは大山崎JCTで、E1名神高速道路とE88京滋バイパスの2ルートの交通情報を提供する図形情報板を設置しておりますので、ルート選択の参考としてください。

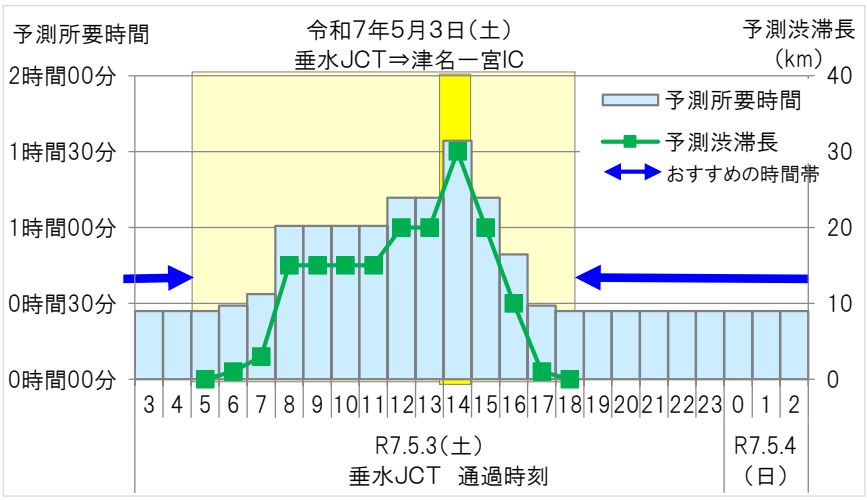
【別紙2】 特に長い渋滞の回避例

※別紙2ではIC間の所要時間を示しているため、別紙1で記載の所要時間とは一致しません

⑦5月3日(土) E28 神戸淡路鳴門道(下り線)室津PA付近を先頭とする渋滞〔最大30km〕

◆ 垂水JCT ⇒ 津名一宮IC区間を走行する場合、渋滞のピークは14時で、渋滞がない場合に比べ約3倍(約1時間30分)の所要時間を予測しています。
◆ 垂水JCTを5時よりも前または18時以降に通過する場合の所要時間は約25分と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。

位置図



速度低下の注意喚起標識

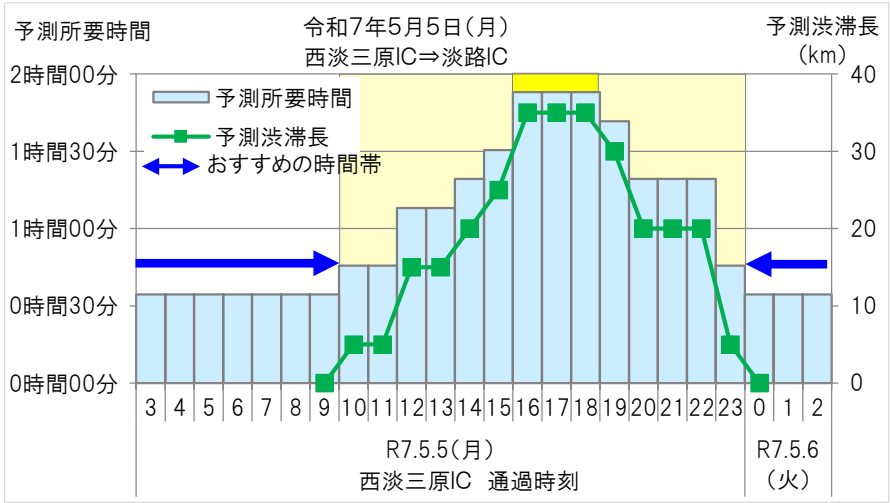
◆ 渋滞原因:長い上り坂やサグ部での速度低下

東浦ICから仁井TN付近までの長い上り坂(約3km)と、北淡ICから室津PA間や室津PAの2km先付近の下り勾配から上り勾配に変わるサグ部では、無意識のうちに速度が低下して発生する3ヶ所の渋滞が繋がります。
渋滞の原因となるため、周りの車に気を付けて、速度低下にご注意ください。

⑧5月5日(月) E28 神戸淡路鳴門自動車道(上り線)淡路IC付近を先頭とする渋滞〔最大35km〕

◆ 西淡三原IC ⇒ 淡路IC区間を走行する場合、渋滞のピークは16～18時で、渋滞がない場合に比べ約3倍(約1時間45分)の所要時間を予測しています。
◆ 西淡三原ICを9時よりも前または24時以降に通過する場合の所要時間は約30分と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。

位置図



◆ 渋滞原因:サグ部や長い上り坂での速度低下

淡路IC手前3km付近の下り坂から上り坂に変わるサグ部と、北淡ICから仁井TN付近までの長い上り坂(約4km)のため無意識のうちに速度が低下して発生する2ヶ所の渋滞が繋がります。
渋滞の原因となるため、周りの車に気を付けて、速度低下にご注意ください。